



2016～2017年度国際ロータリー会長ジョン・ジャーム

**会報**  
Weekly Report  
AKISHIMA TOKYO

【例会場】 フォレスト・イン昭和館 TEL:042-542-5555  
例会日 毎週木曜日 開会点鐘 12時30分～  
【事務局】 〒196-0014 東京都昭島市田中町562-8 昭和第1ビル202-B  
TEL 042-543-8975 FAX 042-541-1117  
ホームページ http://www.akishima-rc.org  
E-mail akishima-rc@hkg.odn.ne.jp

**会長方針 「信頼」と「誇り」と「連帯感」**

第2396回 例会報告 2017年3月9日発行 VOL.49-30  
2017年3月2日(木)例会

○司会 森島 徳幸 副幹事

【開会点鐘】12時30分 安保 満 会長



※国歌斉唱 「君が代」  
※ロータリーソング「四つのテスト」  
ソングリーダー 寺嶋 功 会員

**来訪者紹介**

卓話講師 米山奨学生 孔 陽丹 様

**会務報告 安保 満 会長**

1. 2月21日(火)・22日(水)地区大会が開催されました。多くの会員の方々にご出席頂き誠にありがとうございます。地区大会では幾つかの表彰を受けましたのでご披露したいと思います。

ロータリー財団寄付、“会員一人当たり100ドルを100%達成しているクラブ”と、“100%を継続しているクラブ”の2つの表彰を頂きました。

又、ポリオ・プラス寄付についても地区目標を達成しているクラブとして表彰されました。以上2015-16年度に対するの表彰です。2016-17年度はロータリー財団三部門地区目標達成クラブとして頂きました。更に、米山記念奨学会より会員一人当たり2万円達成クラブとして感謝状を頂きました。この表彰は皆様方のご理解ご協力の賜物と感じております。



又、韓国の3650地区より当クラブの私に対してと云う感謝状で昨年度福島県の相馬に対する奉仕プロジェクトを行って、日本とアメリカ、韓国、イギリス、オーストラリアの5カ国での奉仕プロジェクトでした。協力クラブの個人に対して表彰です。日韓合同昼食会の中で表彰されました。  
2. 3月～4月に掛けて合同移動例会が多くなります。

**幹事報告 相田 禎延 幹事**

1. 例会臨時変更の案内 東京国立RC
2. 東京立川RCとの合同夜間例会について  
日時 3月31日(金)18時開会  
会場 パレスホテル立川・4階
3. 2月16日(木)開催の炉辺会について  
テーマ「RLIについて」小山研修委員長よりお話を頂きました。
4. RLI卒後研修開催について  
日時 3月24日(金)13時30分～
5. 孔陽丹さん激励会の案内  
日時 3月28日(火)18時～  
会場 昭和館・「花林」



**ポールハリスフェロー認証ピン贈呈**

※受贈者 柴田不二雄 会員 (PHF+2)

左より 安保会長 柴田不二雄会員 相田幹事



**地区からのお祝い贈呈**

※受贈者 長寿祝祝 川鍋 実 会員  
傘寿祝祝 小野 正敏 会員

左より 安保会長 川鍋 実 会員 相田幹事



**チーム報告**

○親睦活動出席チーム

※出席報告 竹前理映子 委員



会員総数	出席免除	出席義務者	本日の出席/内免除会員
46名	6名	40名	39名/5名
事前メイクアップ		本日の出席率	
1名		88.89%	

※事前メイク 小山(善)会員  
※メイクアップ 森島会員、小山(満)会員、村山会員 (2月22日) 訂正 66.7%

**会員のお祝い**

★ 会員誕生日

- 川鍋 実 会員  
志茂 光男 会員  
柴田不二雄 会員  
鈴木 圭一 会員  
大貫 政義 会員  
西野 利幸 会員  
日恵野裕之 会員



左より 安保会長、川鍋会員、志茂会員、鈴木(圭)会員 西野会員、大貫会員、柴田会員、柳T.L、相田幹事

## 結婚記念日

栄田不二雄会員  
三田 忠 会員  
菊池 秀三 会員

左より 安保会長、栄田会員、三田会員  
相田幹事、柳 T. L

## パートナー誕生日

北川穰一会員夫人、渡辺和義会員夫人、森島徳幸会員夫人  
柳 賢司会員夫人



## ○ロータリー情報雑誌チーム

※「ロータリーの友」3月号紹介 井上 隆彦 チームリーダー  
今月の特別月間は「水と衛生月間」で世界ロータリーアクト週間があります。

【横組み】3頁RI会長メッセージ“多様性が私たちの強み”女性会員を例にとり多様性について記載されています。8頁～「ロータリーアクトいま」は各地区にあるロータリーアクトが活動している事例があって、12頁より「ロータリーアクトむかし」では、年代別の活動が紹介されています。14頁～特別月間「水と衛生」に因み、“スリランカの子どもたちに清潔な飲料水を”は勝浦RCをはじめ活動事例が載っています。36頁より「ロータリー:変化をもたらす」～2017国際協議会レポート～はテーマ「ロータリー:変化をもたらす～Rotary: Making a Difference」について記されています。

## ○次年度社会奉仕職業奉仕チーム

※くじら祭り企画委員会報告 柳 賢司 チームリーダー

2月28日(火)に第45回「あきしま市民くじら祭り」第1回企画委員会に参加して参りました。始めに実行委員長、副実行委員長の選出で実行委員長に商工会副会長の根本さん、副実行委員長には各部会の部会長が就任しました。次に、第44回の決算書と反省のまとめが報告されました。第45回実施日は例年通り8月第1の土・日となりましたので、8月5日(土)と8月6日(日)の開催となりました。



## ○親睦活動出席チーム

※ニコニコボックス発表 荒巻 正康 委員

安保会長 孔陽丹さん卓話楽しみにしています。よろしくお願ひします。  
川鍋会員の久しぶりの出席お元気の姿を拝見できてうれしい限りです。

相田幹事 孔さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

川鍋会員、お帰りなさい！  
友情に感謝して。

渡辺会員 地区大会では大勢の皆様大変お世話になりました。

志茂会員 今月6日で満84歳の誕生日を迎えます。虚弱な身体で頑張ってきましたが、これも家族始め、皆様の温かい心の支えと深く感謝しています。先日、転倒し右腕を骨折し入院いたし手術を受けましたが、お陰様で順調に回復しております。これからも健康に留意して、多くの奉仕活動に微力ながら協力して参る所存です。宜しくご指導をお願い致します。

阿島会員 先日の昭島ゴルフ協会のコンペ、鈴木圭一さんがベスグロを成し遂げました。74と云うスコア、偶然私のエイジ・シュートです。オメデトウ。  
柳 会員 丹丹ちゃん、1年間ありがとうございます。卓話、楽しみです。



本日の合計 80,000円  
累計 1,596,136円  
予算達成まで 903,864円

## 卓 話

※テーマ「留学生から見た国際交流～留学生の視点から～」  
米山奨学生 孔 陽丹 様



皆さんこんにちは。去年の4月から米山奨学生としてお世話になっています中国から参りました孔陽丹と申します。本日は例会でお話しする機会をいただき、とてもうれしく存じます。この場をお借りして留学生から見た国際交流について、米山奨学生になったあとの貴重な経験を踏まえて、自分の感想や目標についてお話ししたいと思います。

始めに自己紹介をさせていただきます。私は

中国河北省邯鄲市(かんたんし)の出身です。地図上では北京と天津を囲んでいる省が河北省です。邯鄲市は河北省の一番南にあります。今は余り有名ではありませんが、中国の戦国時代に遡ると、邯鄲市は趙の首府であり、太極拳の発祥など有名です。



私の専攻は杏林大学大学院国際協力研究科国際言語コミュニケーション専攻の中の日中通訳翻訳コースに所属しています。私は日中同時通訳と翻訳について勉強しています。私たちの授業は専用教室で行われ、全ての席にマイクが付いていて、教室の一番後ろには同時通訳のブースを備えて、国際会議の正式場面のような形で訓練する事が出来ます。

修士論文は、私はペリー遠征の時に大きな役割を果たしたウィリアムズについて研究を行いました。皆様のおかげで完成する事が出来ました。

私は良くまわりの人に、何故通訳という選択したかと聞かれます。日本の大学院に入る外国人留学生は大体みんな経営学や経済学、言語学を選びます。通訳専攻の存在すら知らない人も多くいます。私の夢は“日中交流の架け橋になる事”だからです。きれいな事に聞こえてしまうかもしれませんが、私は本気でそう思っています。大学3年生の頃、日本で留学生生活を始めました。その時から日本人の友達を作り、本当の日本は中国人の印象とかなり違う事に気がつきました。又、両国の文化も近いし日本と中国は相互理解が出来るはずだと感じました。

その時に日中両国の相互理解を妨げるものは言葉の違いだと考え、言葉の壁を乗り越えるために、日中交流を促進する通訳者になりたい決心しました。しかし、今になっても日中両国の関係は依然として改善できていないし、日中両国の政治関係から影響を受けて両国国民からお互いに対する好感度が近年下がっています。日中両国の間にはかなりのギャップが存在しています。例えば中国で日本に留学していると云うと凄くネガティブな反応をされたりします。通訳者になる事に関しても実際の状況を見てみると通訳者の力で日中両国の関係を改善して両国のイメージをよくする事には無理があると認識しました。この時、大学院2年生の時にロータリーと出会いました。皆さんのお付き合いから国際交流に関する理解を深めました。日中のギャップを埋める事に対しても新たな認識が出来ました。

※この後、米山奨学生になって経験した事、学んだ事についての話。印象深かった事は、京都への研修旅行と夏・冬の懇親会。

最後に皆様に感謝を申し上げたいと思います。日本の親のように私をサポートして下さいました皆さんとの出会いを一生の宝物にします。卒業しても学友会に入会して目標に向かって頑張りますので、これからも宜しくお願いします。

※謝辞・記念品贈呈  
安保 満 会長

左より 相田幹事、孔 陽丹様  
安保会長



## 閉会点鐘

## 安保 満 会長

第2398回 3月15日(木)  
3クラブ合同夜間例会  
東京福生RC・東京国立白うめRC・東京昭島RC